

第 6 回東郷地域協議会会議録(要約)

日 時 令和 4 年 9 月 5 日(月) PM7:00～9:00
場 所 新城市役所 4 階会議室
出席者 委員 23 名(内オンライン参加 2 名) 事務局 4 名

次第

- 1 会長あいさつ
 - 2 報告
(1) 令和 4 年度地域自治区予算の進捗状況について
 - 3 議事
(1) 令和 5 年度地域自治区予算の策定について
 - 4 その他
(1) 地域計画推進体制検討会の進捗状況について
-

1 会長あいさつ

- ・コロナの感染状況は心配だが、建議前の重要な会議なので、対面とオンラインの併合会議で開催させていただく。

2 報告

- ・令和 4 年度地域自治区予算(多世代交流事業・子育て世代交流促進事業・地域防災連携促進事業・関係人口創出促進事業)の進捗状況について

3 議事

協議会の会議録署名

- ・定数 30 人のところ 23 人の出席があり会議は成立している。
- ・会議録署名について、会長及び署名委員を 2 名指名し署名をお願いした。

(1) 令和 5 年度地域自治区予算の策定について

(事務局説明)

- ・前回出た意見について市の担当課の取り組みや意向について

その後、地域計画の 5 つの柱ごとにグループにわかれ、令和 5 年度地域自治区予算事業計画の最終調整を行った。グループ討議終了後、各柱のリーダーから議論内容の発表があった。以下発表要旨。

柱 1 暮らし

1-7 新規事業

- ・何をしたら高齢者が家から少しでも外に出るかということを検討した。まずはアンケートをとって意見をまとめる。こんなことで困っているとか、或いはこんな趣味があるなど、いろんな

ことを書いてもらう。例えば、遊休農地で困っている人がいたら、農業や草刈りを誰かやってくれる人がいないかPRして募集するなど。野菜が収穫できたら、各公民館に集まって料理教室みたいなものを開いてもいい。まず、今困っていることをアンケートに書いてもらい、その意見を中心に予算を立てる。暮らしの中で人それぞれの趣味を活かしながら楽しむことができるように、今年度はアンケートのたたき台を作り来年度に繋げていきたい。

柱2 守ろう

2-13 交通安全対策事業 2-12 足下の安全対策事業

- ・2-13 交通安全対策事業及び2-12 足元の安全対策事業については、案のとおり進めていってもらいたい。

2-1 自主防災組織支援事業

- ・先日各行政区において自主防災会主催の防災訓練が行われたところであるが、過去に自治区予算で各自主防災会に整備された防災資機材の状況や使い方、今後の資機材の要望、自主防災会や防災訓練のあり方も含め、総合的なアンケートを各行政区にお願いしたい。目的としては今後の東郷地域全体の防災活動を検討する材料とするため。

柱3 育てよう

3-5 多世代交流事業

- ・先日第1回目の東郷学び学校を開催した。来年度さらに深めていくために予算を追加している。農業分野の講座の要望が当初あったが、なかなか中学校でできないということも意見として出た。また、空き家や移住定住のことも取り上げたらどうかという話が出た。東郷地域にこんな講師がいるなど、色々な意見をいただいたので、また来年度に向けて準備を進めて欲しい。

柱4 学ぼう

4-1 長篠・設楽原の戦い歴史検定作成事業

- ・印刷製本費として300冊の初級編の増刷、それから検定試験の実施に関して缶バッチ関連費用、そしてそれを送る郵送料を予算として取っている。缶バッチのデザイン料は要るか要らないかと話にもなったが、本当にまだ問題集の問題を考えなければいけないという段階なので、また実行団体である高校生や中学生とも話をしたいけれども、まず今年度はデザインはまだ考えていないというのが現状。送るための封筒や紙代はこの消耗品費でいけるかなと思っている。検定を受けてくれる人が多くなるともうちょっと必要になってきってしまうかもしれないので若干不安はあるけれども、何とかなる金額だと思っている。

4-6 もつくる新城周辺散策マップ作成事業

- ・マップに関して、検証のために使いやすかったか、歩いてみてどうだったかのアンケートを取りたい。マップにQRコードを入れて、それを使って回答してもらおうようにするとお金かからないという提案もあった。ただそうすると、答えてくれる人が少ないのではないかとこのところ、やっぱりA4サイズを四つに切ったぐらいの紙をくっつけて、歩いて帰ってきた人に箱に入れてもらう。これくらいなら観光課の予算でいけるかなと期待している。

○主な意見

会 長 検定試験の問題集は、今作っているのか。

委 員 今問題を中高生と一緒に考えていて今年度中に問題集の印刷までする予定。来年度は問題集を売り始めるのと検定試験を始めるので、実際には売る歳入と検定試験にかかる費用を考えないといけない。来年度 300 冊全部売れてしまう予定なので、来年度 300 冊増刷予定。ちなみに、問題集制作費用を 300 で割ると 1 冊当たりが 726 円となる。したがって、これを 500 円で売るのが 1,000 円で売るのが大きな問題となる。

柱 5 楽しもう

5-1 東郷 PR 事業

- ・東郷 PR 事業では、現在のホームページをもっとグレードアップして技術向上を図りたい。ホームページのグレードアップについては、来年度だけでなく 3 年ぐらいかかるのではないかと思っているので、よろしくお願いをしたい。

5-3 スポーツバイク普及推進事業

- ・運営スタッフが不足しているということで、来年チラシを作りスタッフが確保できるよう努力をしたい。運営スタッフが充実すれば、また新たな事業ができるかもしれないので、そのスタッフが集まり次第、また来年度以降新たな展開を考えていきたい。

5-5 電子回覧板調査研究事業

- ・電子回覧版については、情報政策課から意見が書いてあるのでそちらの方の進捗を見極めたい。それからスマホ教室については、来年度も継続的に話し合いをしていきたい。

○主な意見

会 長 ご報告ありがとうございました。難しい問題や楽しい問題を検討していただいて、来年度にうまく繋がっていくといい。我々は、今本当に広い田んぼの中に麦の種をぱつとまいたぐらいで、来年芽が出るかどうか。いずれにしても一つの麦の種が 100 粒 200 粒になるということを期待して、我々は頑張るしかない。以上のことを踏まえて、パブリックコメントをやって一般の方の意見も集約する。どうしても大きな意見が出てきて、会議をやった方がいいということになればまた 10 月 17 日に臨時会議を招集するのでよろしくお願いをしたい。

【決定事項】

- ・令和 5 年度地域自治区予算事業計画案は原案のとおり決定となった。

4 その他

- ・地域計画推進体制検討会の計 2 回の会議の報告を行った。

【21:00 終了】